

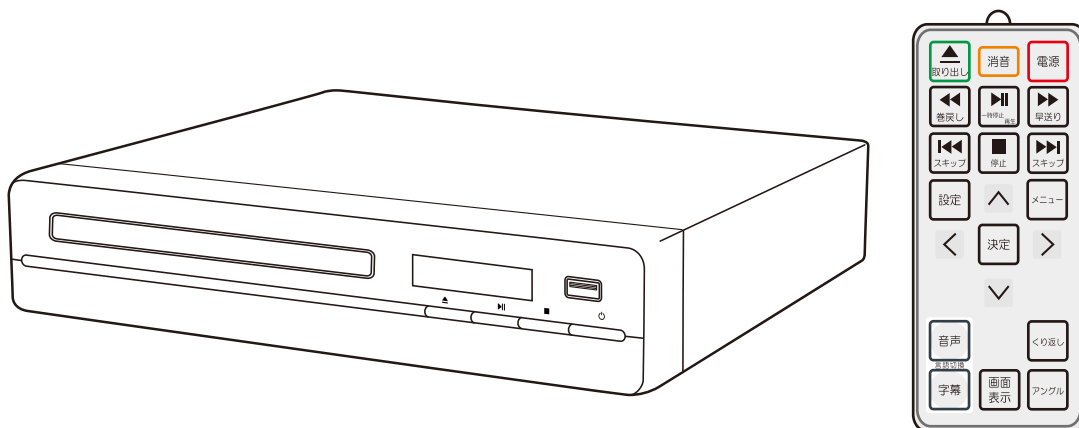
CICONIA

DVD プレイヤー

製品型番 DVD-C02BK

取扱説明書

必ずお読みください。



このたびは、据置型 DVD プレイヤー DVD-C02BK をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

- * この取扱説明書をよくお読みの上正しく使用ください。
- * お読みになった後は、大切に保管し必要な時再度お読みください。
- * 本製品の仕様は改良、改善のため予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。
- * 付属品をお確かめください。

もくじ

| | |
|---------------------------|----|
| 安全上のご注意..... | 2 |
| 主な特徴 | 4 |
| 同梱品 | 5 |
| 読み込み可能メディア | 6 |
| DVD パッケージの表示について | 7 |
| DVD ディスクの取り扱いについて | 8 |
| 各部名称 | 9 |
| 本体前面..... | 9 |
| 本体背面..... | 9 |
| リモコンについて | 10 |
| リモコンの準備と使用 | 10 |
| 電池の挿入..... | 10 |
| リモコンボタンの名称と説明 | 11 |
| 接続 | 12 |
| 電源の接続..... | 12 |
| テレビと接続 | 13 |
| DVD の再生（基本操作） | 14 |
| DVD の再生（再生中にできること）..... | 15 |
| CD の再生..... | 17 |
| CD リッピング（ダイレクト録音）機能 | 18 |
| ファイルの再生..... | 20 |
| MP3 の再生 | 21 |
| MPEG4 の再生 | 22 |
| JPEG の再生..... | 23 |
| 設定 | 24 |
| こまったときは..... | 29 |
| 仕様 | 31 |

安全上のご注意

必ずお守りください

本製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる方や周囲の人の危険と物的損害を未然に防ぐために、重要な事項を記載しています。

本製品をお使いの前に、次の内容をよく理解して本文をお読みください。

この製品はレーザー光線を使用しています

本体のカバーは絶対に開けないでください。

- 本体を分解、改造するなどをしてレーザー光源が目視できる状態にしないでください。
- レーザー光源をのぞき込まないでください。レーザーを目に当てると視力障害の原因となる場合があります。

設置後にテレビ、ラジオ等に受信障害が生じた場合は、電源を切り下記のことを行ってください。

- テレビ、ラジオの受信アンテナの向きを変える。
- 受信機と本体の電源を変え、設置場所をずらす。
- 弊社サポートセンターに連絡する。

警告 必ずお守りください

- 水中に入れたり、濡らしたりしないでください。
- 加熱やショートをさせたり、火に投げ入れたりしないでください。
- 濡れた手で電源やコードに触れないでください。感電の原因になります。
- 分解・改造は絶対にしないでください。修理が必要な場合は弊社サポートセンターに依頼してください。
- 下記の場所でのご使用はおやめください。
 1. 水気の多い場所、湿度やほこりの多い場所。
 2. 振動の多い場所、不安定な場所。
 3. 屋外や直射日光が当たる場所。
 4. 高温になる場所、温度差が極端に大きい場所。
 5. 毛足の長いじゅうたんの上。
 6. 他の電子機器等の上。
- 本体にあいている放熱用の通気孔をふさがないようにしてください。
- カーペットやクッション等の上には置かないでください。
- 風通しの良い場所に置いてください。閉めきられたラックや棚などの狭い空間には設置しないでください。
- 本体の左右面、後面は各 10 cm 以上、上面は 20 cm 以上 壁から離して空間を確保してください。
- 機芯とディスクの損害を防止するために、ディスクの再生中は機器を移動しないでください。
- DVD ディスク等にはコピー防止機能があり、不正にコピーされたディスクを使用すると法律に触れる場合がありますのでご注意ください。
- 録画、録音したものは私的な目的以外でご使用にならないでください。著作権および他の権利者に無断で複製、配布することは著作権法、および国際条約規定により禁止されています。
- 他のリモコンを使う製品が、本製品に付属のリモコンで誤動作を起こさないことをあらかじめご確認ください。特にリモコン式のストーブ等の誤動作にはご注意ください。

注意 必ずお守りください

- 本製品は日本国内専用です。電源は交流 100V (50/60Hz) でのみご使用ください。定格を超えるような使い方や付属以外の電源の使用は発熱や火災の原因になります。
- ご使用中に『煙が出る』『異常なおいがする』などの現象が起こった場合は、直ちにコンセントから電源プラグを抜いて、使用を中止してください。
- 雷が鳴り出したら使用をおやめください。感電や故障の原因になります。
- コード類を加工したり重い物を乗せたりしないでください。
- 長時間使用しない場合は、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- 斜めや縦に設置しないでください。また、プレーヤーの上にテレビ等の重いものを乗せないでください。
- 寒い場所から暖かい場所に移動したときには、レンズに結露が発生して作動しなくなることがあります。結露がなくなるまでの目安は 1～2 時間ですが、その間は電源を入れないでください。
- 他の電気製品の近くで使用すると、ノイズが発生することがあります。
- リモコンは直射日光やその他の強い光に当てないように注意してください。
- 本製品の放熱用の通気孔や開口部に、手や物を入れないでください。感電や火災、故障の原因になります。
- 使い終わったリモコンの電池は、液漏れを防止するためリモコンから取り外してください。長期間使用しない場合も、電池を取り外して保管してください。

■ 免責事項に関するご注意

次のような場合、弊社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

- ・ 自然災害、弊社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故によって生じた損害
- ・ お客様の故意または過失、誤用、その他通常でない条件下で使用したことによって生じた損害
- ・ 取扱説明書に記載された内容を守らないことによって生じた損害
- ・ 取扱説明書に記載されていない接続機器、部品、メディア、ソフトウェアを使用したことによって生じた損害
- ・ 本製品の使用または使用不能によって生じた不利益または損害（事業利益の損失、事業の中断など）

主な特徴

● 読み込み可能メディア

- ・ディスク（再生可能ディスク：DVD、DVD ± R/RW、CD、CD-R/RW）
 - ※ 8 cmの DVD/CD には対応していません。
 - ※ DVD-RAM には対応していません。
- ・USB メモリー（対応容量：最大16GB）

● 対応フォーマット

DVD-Video DVD VR CD-DA MPEG4 MP3 JPEG CPRM

※ パソコンで記録されたディスクは一部再生できない場合があります。
またその他のディスクでも見られないことがあります。プレーヤーとの
相性の問題で故障ではありませんのでご了承ください。

● ドルビーデジタルデコーダー対応

● 最速32倍速 早送り / 巻戻し再生

● 多彩な再生機能

くり返し再生、アングル切換、音声 / 字幕言語切換

● CPRM 対応

CPRM とは、デジタルコンテンツをメディアにコピーする行為を一度だけ許可し、メディアから他の機器やメディアへのコピーを禁じる著作権保護技術（コピーワンス）です。

本製品では、デジタル放送など CPRM 方式で録画した DVD ディスクの再生ができます。

※ DVD-RAM には対応していません。

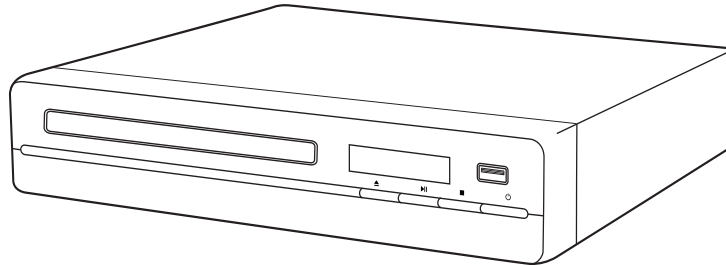
● CD リッピング（ダイレクト録音）機能

音楽 CD のデータをパソコンや MP3 プレーヤーで読み込み可能な MP3 形式に変換して、USB メモリー内に保存できます。

同梱品

本製品をご使用いただく前に、以下の内容物が全てそろっていることをご確認ください。

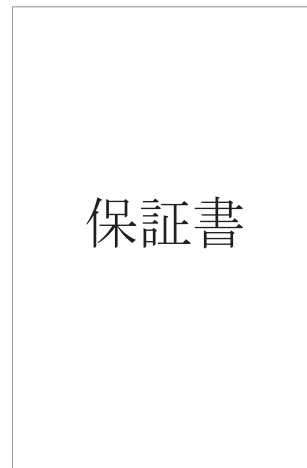
◆ プレーヤー本体×1台



◆ 取扱説明書(本書)×1冊



◆ 保証書×1枚



◆ AVケーブル×1本



◆ リモコン×1個



※リモコン用の電池は同梱されません。
別途お買い求めください。
(電池は単4形乾電池を2本使用します)

読み込み可能メディア

◆ディスク

本製品では、以下のディスクを再生できます

| ディスク名称 | 記録内容 | ディスクサイズ |
|-------------|---------|---------|
| DVD ビデオディスク | 映像＋音声 | 12 cm |
| 動画および音楽用 CD | 動画および音声 | 12 cm |

- ・ DVD ビデオフォーマットの DVD ± R/RW ディスク
- ・ CD-DA フォーマット（音楽用 CD）の CD-R/RW ディスク
- ・ MPEG4、MP3、JPEG が記録された DVD ± R/RW、CD-R/RW ディスク
- ・ デジタル放送など CPRM 方式で録画した DVD ディスク

※ 上記のディスクであっても、ディスクの相性、データの作り方によっては再生できない場合があります。

※ DVD ± R/RW ディスクの場合は、最後に「ファイナライズ」という処理を行わないと再生できません。
詳しくはディスクに録画を行った DVD レコーダーや PC 等の取扱説明書をご覧ください。

※ CD-R/RW、DVD-R/RW などを使用する際は信頼性の高い製品をご使用ください。
粗悪なディスクを使用した場合は、正常な再生ができない場合があります。

※ 最新の映画 DVD 等の市販ディスクでは高度な処理を DVD 再生機器に要求するものがあり、本製品では一部再生できないものがありますのでご了承ください。

デジタル放送を録画したディスクについて

- ・ 録画（ダビング）回数の制限があるデジタル放送の録画には信頼性の高いディスクをご使用になることをお勧めします。

本製品推奨メディア





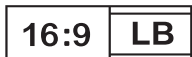
- ・ DVD-R/RW 120 分 CPRM 対応 各社の日本製ディスク
- ・ DVD-R DL 240 分 CPRM 対応 TDK株式会社 三菱化学メディア株式会社 製
- ・ DVD-R DL の再生時には一時停止（フリーズ）や再生停止といった動作が起きることがありますが、故障ではありません。通常再生ができない可能性があるため、本製品の仕様には DVD-R DL を記載していません。
本製品で再生・使用する DVD は、できるだけ DVD-R をご使用ください。
- ・ 再生開始の際にコピー制御による認証動作が必要なため、通常よりディスクの読み込みに時間がかかります。故障ではありませんので、そのままおまちください。
- ・ デジタル放送を録画したディスク（CPRM 方式）を本製品で再生させるには、必ず録画を行ったレコーダーで**ファイナライズ処理**を行ってください。ファイナライズの方法については**レコーダーの取扱説明書**をお読みください。
- ・ AVCHD™ および HD REC 方式で録画されたディスクには対応していません。
※ AVCHD はパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。

◆USB メモリー

本体前面にある USB ポートに USB メモリーを差し込んで使用することができます。

DVD パッケージの表示について

DVD のディスクやパッケージには、下の表のようなマークが表示されています。

| マーク | 名称 | 意味 |
|---|-----------|---|
|  | リージョンナンバー | DVD の再生可能地域を表しています。 本製品ではリージョンナンバー（コード）が「2」と表記されているディスクが再生可能です。 「ALL」と記載されているディスクも再生可能です。 |
|  | 字幕 | DVD に収録されている字幕の数を表しています。 リモコンの【字幕】ボタン、または DVD のメニュー画面で字幕を切り換えることができます。 |
|  | 音声 | DVD に収録されている音声トラックの数を表しています。 リモコンの【音声】ボタン、または DVD メニュー画面で音声を切り換えることができます。 |
|  | マルチアングル | DVD に収録されているアングルの数を表しています。 複数のアングルが収録されている場面では、リモコンの【アングル】ボタンで切り換えることができます。 |
|  | 画面アスペクト | DVD に収録されている映像のアスペクト比（画面の横と縦の比率）を表しています。接続するテレビの種類にあわせて設定することができます。 |

●リージョンナンバーについて

本製品はリージョンナンバー「2」の DVD に対応するよう設計されています。
リージョンナンバーが異なると、その DVD ディスクは再生することができません。

右記のマークがリージョン2のマークです。このマークが DVD のパッケージ裏面などに記載されていることをお確かめください。



※ 日本、中近東諸国、ヨーロッパ（EU）等が主なリージョン2の地域です。

※ 海外から輸入されたディスクをご覧になる場合はご注意ください。

また、右記の「ALL」と記載されているディスクも再生可能です。



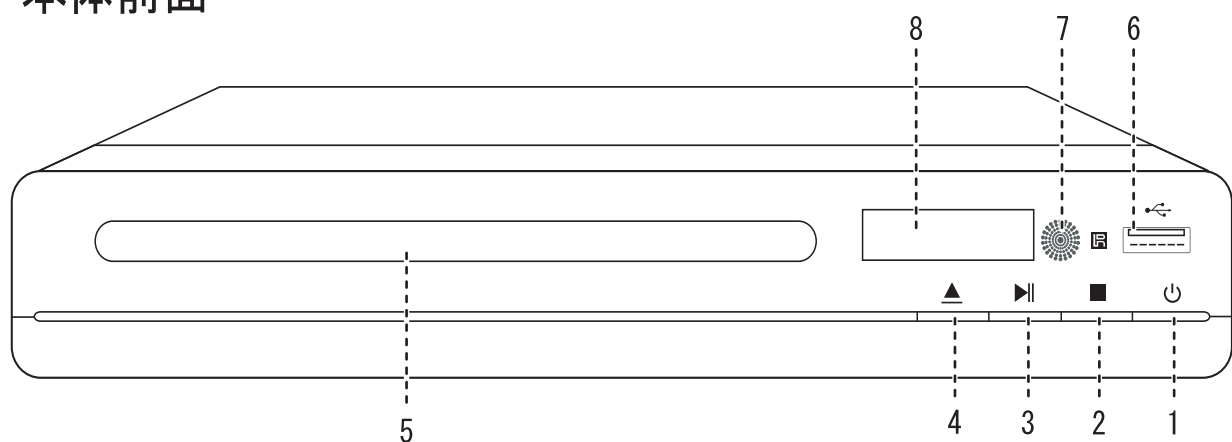
DVD ディスクの取り扱いについて

DVD やその他のディスクを使用する際は、以下の点にご注意ください。

- ディスクを持つときは、ディスクの縁を押さえながら中心の穴に人差し指を入れて持ってください。ディスクの記録面には触れないでください。
- 直射日光の当たる場所や、高温になる場所（車内など）では保管しないでください。
- ご使用後は必ずケースに入れて保管してください。
- ディスクの裏表に紙やシールを貼ったり、ペンなどで書きこんだりしないでください。
- ディスクに付いたほこり、汚れや指紋等は画質・音質の低下や故障の原因になります。
- お手入れは柔らかい布で、ディスク中心から外に向かって軽く拭いてください。
- ベンジン、シンナー、レコードクリーナー、静電気防止剤等はディスクを傷めることがありますので使用しないでください。
- ひびが入ったり変形したり、一度修理したディスクは使用しないでください。
プレーヤー内部でディスクが破損して怪我をしたり、プレーヤーが破損したりする可能性があります。

各部名称

本体前面



- | | | | |
|------------|----------------|---------------|-------------|
| 1. 主電源ボタン | 2. 停止ボタン | 3. 再生/一時停止ボタン | 4. トレイ開閉ボタン |
| 5. ディスクトレイ | 6. USBメモリースロット | 7. リモコン受光部 | 8. ディスプレイ |

本体背面

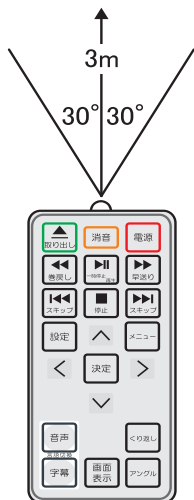


| | 端子 | 名称 | 用途 |
|----|----|--------------|-------------------------|
| 1. | 電源 | 電源コード | AC100V のコンセントへ接続してください。 |
| 2. | 音声 | 音声出力端子 右 (赤) | 標準品質の音声を出力します。 |
| | | 音声出力端子 左 (白) | |
| 3. | 映像 | 映像出力端子 | 標準品質の映像 (480i) を出力します。 |

リモコンについて

リモコンの準備と使用

リモコンを使用する際は、本体前面の受光部から左右に各 30 度以内の範囲から操作するようにしてください。(特に本体から 3 m 以上はなれる場合) リモコンの発信部とプレーヤー前面の受光部との間に、信号をさえぎるものがないように使用してください。



⚠ 注意

使用する場合には以下の事に注意してください。
操作不良や故障、破損をする恐れがあります。

- リモコンに衝撃を与える
- 水をかける 湿度の高い場所で使用、放置する
- 直射日光の当たる場所に放置する
- 熱を発生する機器の近く
- ほこりや汚れの多い場所に放置する
- 本体前面の受光部が直射日光や強い光にさらされていると、リモコンがうまく動作しないことがあります。
その場合は光が当たらないようにする、リモコンの角度を変える、受光部に近づけるなどして操作してください。

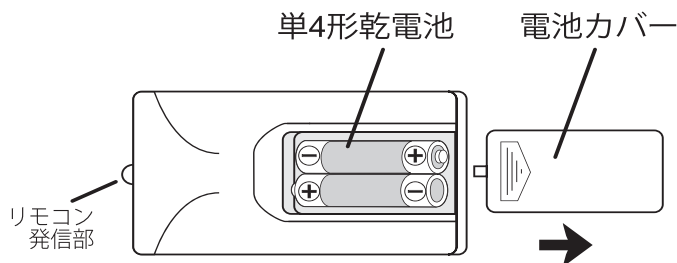
※イラストは実物と異なることがあります。

電池の挿入

リモコンに電池を挿入します。

本製品がリモコンに反応しない場合は、リモコンの電池が切れている可能性があります。新しい電池に交換してください。

※電池は別途お買い求めください。
(単 4 形乾電池 2 本を使用します)

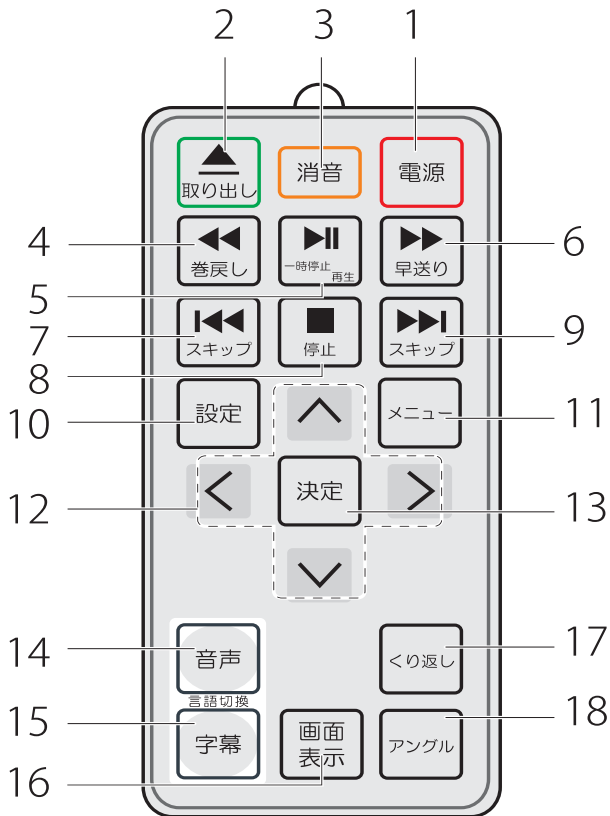


電池の使用にあたっては、次の手順に従ってください。

電池を正しく使用しないと液漏れを起こしたり、破損・破裂する可能性があります。

- ・リモコンに電池を入れる際は、リモコンのプラスとマイナスの表示を合わせて正しく入れてください。
- ・新旧の電池や種類の違う電池（マンガン電池とアルカリ電池など）を混ぜて使用しないでください。
- ・電池が切れたらすぐに交換してください。電池が液漏れを起こすとさびが発生するなど故障の原因になります。液漏れを起こした場合は、液に触れないように注意してすぐに廃棄してください。
新しい電池を入れる際は、必ずリモコンの電池ボックス内部についた液を拭き取ってください。
- ・長期にわたって使用しない場合は、電池を取り外してください。
- ・電池はお子様が誤って飲み込まないように、お子様の手の届かないところに保管するなど注意してください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師の指示を受けてください。
- ・他のリモコンを使う製品が、このリモコンで誤作動を起こさないことをあらかじめご確認ください。
特にリモコン式のストーブ等にはご注意ください。
- ・使用済みの電池や有効期限切れの電池を使用しないでください。

リモコンボタンの名称と説明



1. 【電源】 ボタン
電源のオン/オフに使用します。
2. 【取り出し】 ボタン
ディスクトレイの開閉に使用します。
3. 【消音】 ボタン
音声を一時的に消音にします。
4. 【巻戻し】 ボタン
巻戻し再生ができます。
5. 【再生/一時停止】 ボタン
再生します。
再生中に押すと一時停止します。
6. 【早送り】 ボタン
早送り再生ができます。
7. 【前スキップ】 ボタン
1つ前のチャプターや曲へ移動します。
8. 【停止】 ボタン
再生などの操作を停止します。
9. 【次スキップ】 ボタン
1つ次のチャプターや曲へ移動します。
10. 【設定】 ボタン
設定メニュー画面を表示します。
11. 【メニュー】 ボタン
DVD のメニュー画面を表示します。
データ再生時はファイル表示画面を表示します。
12. 「方向ボタン」
メニューなどの選択に使用します。
13. 【決定】 ボタン
方向ボタンで選択したメニューなどを確定します。
14. 【音声】 切換ボタン
DVD に収録されている音声を切り換えます。
15. 【字幕】 切換ボタン
DVD に収録されている字幕を切り換えます。
16. 【画面表示】 ボタン
再生情報を表示して切り換えます。
17. 【くり返し】 ボタン
くり返し再生の設定をします。
18. 【アングル】 ボタン
マルチアングル対応の DVD 再生時に、映像の
アングル（カメラ角度）を切り換えます。
(対応している DVD、シーンのみ使用可能)

※他のリモコンを使う製品が、このリモコンで誤作動を起こさないことをあらかじめご確認ください。
特にリモコン式のストーブ等にはご注意ください。

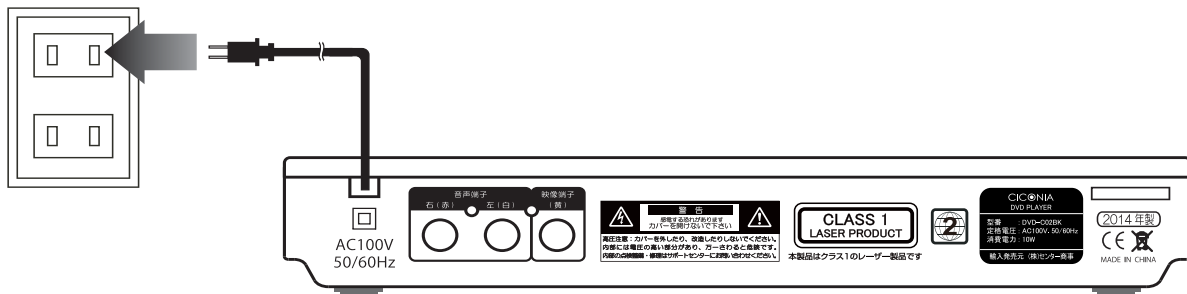
※リモコン本体はプラスチック素材でできています。直射日光があたったり、高温な場所では変形や破損することがありますのでご注意ください。他のプラスチック製品（消しゴムやセロテープ等）が接触した状態で放置すると、融着してしまうことがありますのでご注意ください。

接続

電源の接続

電源プラグをコンセントに挿し込んでください。

※ AC100V 50/60Hz の電源で使用してください。



電源プラグをコンセントに挿し込むと電源オフの「待機状態」になります。
本体またはリモコンの【電源】ボタンで起動（電源オン）することができます。

待機状態ではディスプレイに何も表示されません。

本製品の電力を完全に切断するためには、コンセントから電源プラグを抜いてください。

停電などでコンセントへの電力が遮断された場合は、再度本製品へ電源供給がはじまったとしても電源オフの「待機状態」になります。

起動（電源オン）するには本体またはリモコンの【電源】ボタンを押してください。

起動（電源オン）したときには、ディスプレイに「on」と表示されます。

この表示が出ても、テレビ画面へ画像が表示されるまで少し時間がかかります。

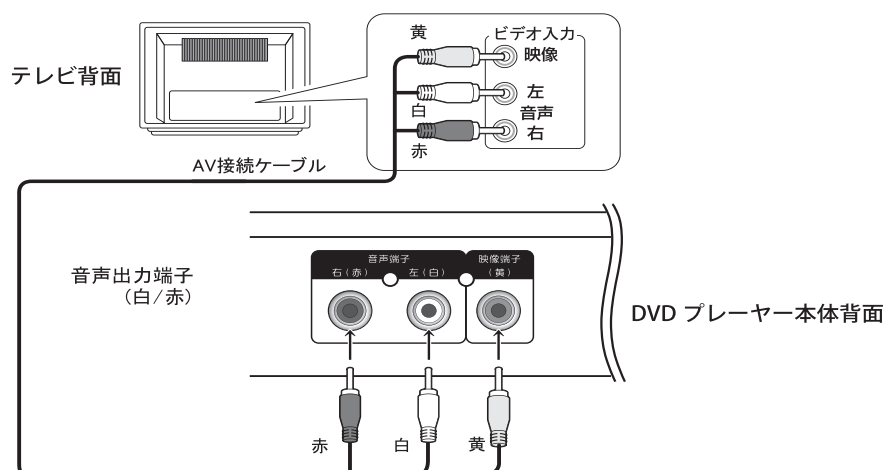
本製品の仕様となりますので、テレビに画像が表示されるまでしばらくお待ちください。

テレビと接続

本体とテレビの接続は、お使いのテレビの入力端子をご確認いただき、接続してください。

映像：AV接続（黄）

音声：AV接続（赤 / 白）



1. 本体背面の映像出力端子に、付属の AV ケーブルの黄のプラグを挿し込み、テレビのビデオ入力の端子と接続します。

※プレーヤーの映像出力とテレビの映像入力とは直接接続してください。ビデオデッキなどを経由して再生するとコピープロテクションシステムにより画像が乱れたり映らないことがあります。

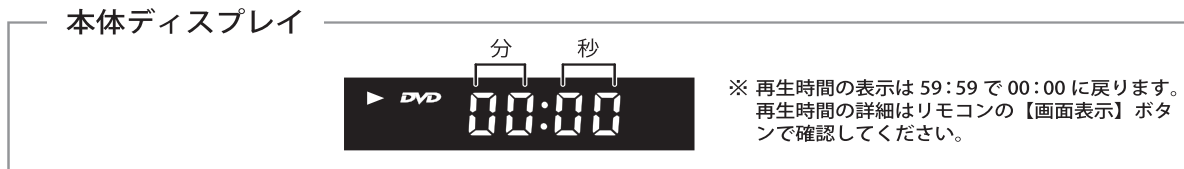
2. 本体背面の音声出力端子 右（赤）・左（白）に、付属の AV ケーブルの赤と白のプラグをそれぞれ挿し込み、同様にテレビの音声入力の端子と接続します。

※モノラルテレビでお使いになる場合、市販のモノラル⇄ステレオ音声変換ケーブルをご利用ください。

付属の AV ケーブルで白（または赤）の片方のみ接続した場合には一部音声聞こえなくなる場合があります。

DVDの再生（基本操作）

ここでは本製品でDVDを再生するまでの流れをかんたんに説明します。
手順の詳細な内容については、この取扱説明書の各項目をご覧ください。



1 使用準備

本製品を電源と接続して、リモコンの電池を入れてください。
本製品の正面・左にある【電源】ボタン、またはリモコンの右上にある【電源】ボタンを押して電源を入れます。（電源オン）

2 ディスクを入れる

【取り出し】ボタンを押すとディスクトレイが開きます。
ディスクのラベル面を上にしてセットして、もう一度
【取り出し】ボタンを押してディスクトレイを閉じます。

3 再生の開始

ディスクトレイを閉じると読み込みが始まり、DVDの
タイトル画面が表示されます。タイトル画面が表示され
たら【再生 / 一時停止】ボタンを押して再生します。

※一部のディスクでは、ディスクトレイを閉じると自動
的に再生します。

4 一時停止

再生中に【再生 / 一時停止】ボタンを押すと再生が一時
停止します。再生に戻るには、再度【再生 / 一時停止】
ボタンを押します。

5 停止

再生中に【停止】ボタンを押すと再生を停止して、画面に「再生を押して継続」
と表示されます。（レジューム機能：一時停止状態です）

この状態で【再生 / 一時停止】ボタンを押すと、視聴していた場面から再開します。
再生を再開せずにもう一度【停止】ボタンを押すと、再生は完全に停止します。

〔注意〕画面上に  が表示された場合は、その操作を行うことができません。

〔注意〕このプレーヤーは記録再生機能（レジューム機能）により【停止】ボタンを一回だけ押すと、ディスクを再び再生した場合に停止した場面から再生が始まります。
ディスクを取り出す場合は、必ず【停止】ボタンを2回押して完全に停止してから取り出してください。
ディスクによっては停止した場面を記憶しないものもあります。



D V Dの再生（再生中にできること）

- ※ アングル、音声、字幕の切り換えは、ディスクが対応している場合に使用できます。
- ※ デジタル放送など CPRM 方式で録画した DVD の再生では「DVD の再生（再生中にできること）」で説明する操作のうち、[音声切換][字幕切換][チャプターを選択して再生を行う][アングル切換] の機能は使用できません。

• 消音

【消音】 ボタンを押すと、音声を一時的に消すことができます。
消音中は画面に「消音」と表示されます。
もう一度【消音】 ボタンを押すと「消音オフ」と表示されて音声が出力されます。

• 音声切換

再生中に【音声】 切換ボタンを押すと、音声を切り換えることができます。
【音声】 切換ボタンを押すたびに音声切り換え、再生している音声言語が画面に表示されます。この表示は【音声】 切換ボタンを押してから数秒後に消えます。

- ※ ディスクによっては、DVD のタイトル / メニュー画面から音声切換をしなければならないものがあります。
- ※ 音声切換に対応していないディスクでは、この機能は使えません。

• 字幕切換

再生中に【字幕】 切換ボタンを押すと、字幕を切り換えることができます。
【字幕】 切換ボタンを押すたびに字幕切り換え、再生している字幕言語が画面に表示されます。この表示は【字幕】 切換ボタンを押してから数秒後に消えます。

字幕を消すには、再生中に【字幕】 切換ボタンを数回押して画面に「字幕オフ」と表示させて、この表示が消えるまでお待ちください。

- ※ ディスクによっては、DVD のタイトル / メニュー画面から字幕切換をしなければならないものがあります。
- ※ 字幕切換に対応していないディスクでは、この機能は使えません。

• 早送り 巻戻し

再生中に【早送り】【巻戻し】 ボタンを押すと、早送りまたは巻戻し再生をすることができます。再生速度はボタンを 1 回押すごとに変わります。

→ 2倍 → 4倍 → 8倍 → 16倍 → 32倍 → 通常再生 →

通常再生に戻るには【再生 / 一時停止】 ボタンを押します。

• チャプターのスキップ

【前スキップ】 ボタンを押すと、1 つ前のチャプターへ移動して再生します。

【次スキップ】 ボタンを押すと、1 つ次のチャプターへ移動して再生します。

- ※ ディスクによっては【前スキップ】 ボタンを 2 回押さないと前のチャプターへ移動しないものがあります。
- ※ 最初や最後のチャプターを再生時に【前 / 次スキップ】 の動作を行うと、ディスクによって動作がことなることがありますが、仕様となりますのでご了承ください。

DVDの再生（再生中にできること）

• チャプターを選択して再生する

- ①【メニュー】ボタンを押してDVDのタイトルメニューを表示します。
タイトルメニューではDVDの内容や設定が表示されています。
 - ②チャプターを選択する画面から、見たい場面のチャプターを選び【再生】ボタンまたは【決定】ボタンを押すと、その場面から再生がはじまります。
- ※ディスクによっては、これらの操作ができないものもあります。

• 再生情報の表示

再生中に【画面表示】ボタンを押すと、画面上に再生中のタイトル、チャプターの再生時間や残り時間など、ディスクの再生状況が表示されます。
ボタンを押すたびに表示内容が変わり、数回押すと表示は消えます。




• くり返し再生

再生中に【くり返し】ボタンを押すと、くり返し再生をすることができます。
ボタンを1回押すたびにくり返し方法が切り換わり、状態が画面に表示されます。



• アングルの切り換え

【アングル】ボタンを押すと、再生中の映像アングルを切り換えることができます。
ボタンを押す回数によって、ディスクに記録された異なるアングルの映像に切り換えます。

【設定】ボタンを押して表示される「基本設定」にある「アングルマーク表示」がオンの場合は、ディスクにアングルが記録されていると、画面にアングルアイコンを表示します。

【設定】ボタンを押して表示される「基本設定」画面から、「アングルマーク表示」をオフにすると、【アングル】ボタンを押して映像アングルを切り換えてから数秒後にアングルマークが画面から消えるようになります。

再度【アングル】ボタンを押すことで、現在のアングルの番号が表示されます。

※アングルに対応していないディスクでは、この機能は使えません。

アングル対応かどうかはDVDディスクのジャケットやケースカバーを確認してください。

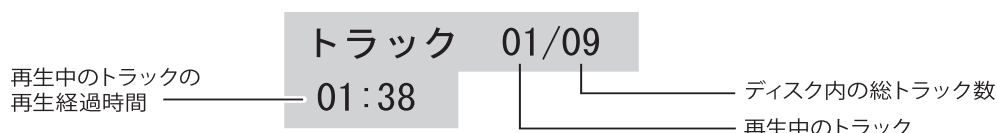
CDの再生

本体ディスプレイ



※ 再生時間の表示は 59:59 で 00:00 に戻ります。
再生時間の詳細はリモコンの【画面表示】ボタンで確認してください。

ファイル表示画面

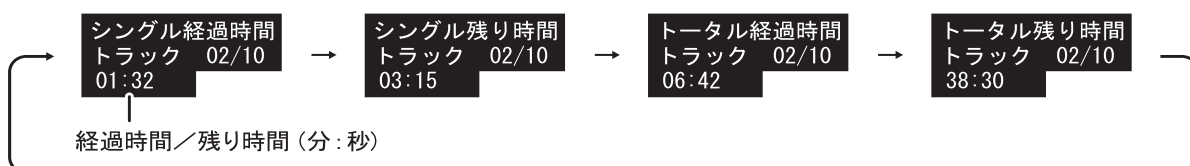


CD を本製品にセットすると上の画面が表示されて、自動で再生を開始します。

- 再生中に【消音】ボタンを押すと、一時的に音声を消すことができます。
もう一度【消音】ボタンを押すと、音声聞こえるようになります。
- 【再生 / 一時停止】ボタンで、再生中の曲を一時停止できます。
もう一度【再生 / 一時停止】ボタンを押すと再生に戻ります。
- 【次スキップ】ボタンを押すと、次の曲から再生されます。
【前スキップ】ボタンを押すと、前の曲から再生されます。
※再生する CD によって操作が異なることがあります。
- DVD と同じ要領で早送り / 巻戻し / くり返しができます。P.15 P.16 参照
(音楽 CD 再生時には、くり返しは下記表示のようになります)



- 【画面表示】ボタンで表示情報を切り換えます。
【画面表示】ボタンを押すたびに表示内容を下記のように切り換えます。



CDリッピング（ダイレクト録音）機能

音楽 CD のデータをパソコンや MP3 プレーヤーで読み込み可能な MP3 形式に変換 / 録音（リッピング）して、USB メモリー内に保存できます。

- ① 音楽 CD を本体にセットされている状態で、USB メモリーを本製品に挿し込みます。
- ② 音楽 CD の再生を開始してから【字幕切換】ボタンを押すと、下の「リッピング画面」が表示されます。この画面で各設定や変換 / 録音するトラック（曲）の選択をします。

※記録可能な USB メモリーが挿し込まれていないと録音できません。

| CD RIP | | | |
|---------------|---------|-----------|-------|
| Options | | トラック | |
| Speed | Normal | ✓ track01 | 04:10 |
| Bitrate | 128Kbps | track02 | 04:07 |
| Device | USB | track03 | 03:21 |
| | | track04 | 04:03 |
| | | track05 | 07:46 |
| | | track06 | 05:29 |
| | | track07 | 05:00 |
| SUMMARY | | | |
| Selected トラック | | 1 | |
| Selected Time | | 04:10 | |
| スタート | 終了 | すべてを選択 | 選択なし |

リッピング設定
選択されている項目は黄色で表示されます。

トラック選択
選択されているトラックは頭に ✓ マークがつきます。

◆リッピング設定

上下方向ボタンで設定項目を選択します。

【決定】ボタンを押すたびに、各項目を下記のように設定変更できます。

●変換速度

| | | | | |
|-------|--------|---|-------|------|
| Speed | Normal | ↔ | Speed | fast |
|-------|--------|---|-------|------|

●ビットレート

| | |
|---------|---------|
| Bitrate | 128Kbps |
|---------|---------|

 96Kbps～320Kbpsの6段階から選択できます。

●保存先デバイス

| | |
|--------|-----|
| Device | USB |
|--------|-----|

※ USBメモリーが挿し込まれている場合の表示です。

| | |
|--------|------|
| Device | None |
|--------|------|

※ USBメモリーが挿し込まれていない、または選択されていない場合の表示です。

USBメモリースロットへUSBメモリーを挿し込んでください。

または【決定】ボタンを押して「USB」を表示して、USBメモリーを選択してください。

※変換速度を「fast」に設定すると、録音中の音声は聞こえません。

※ビットレートは大きな数字に設定すると高音質になりますが、データが大きくなります。

※保存先デバイスが「Device None」のままではリッピングができません。

保存できる USB メモリーを挿し込んでください。

◆トラック（曲） 選択

右方向ボタンでトラック（曲）の選択へ移動します。

上下方向ボタンで変換 / 録音したいトラック（曲）を選んで【決定】ボタンを押します。

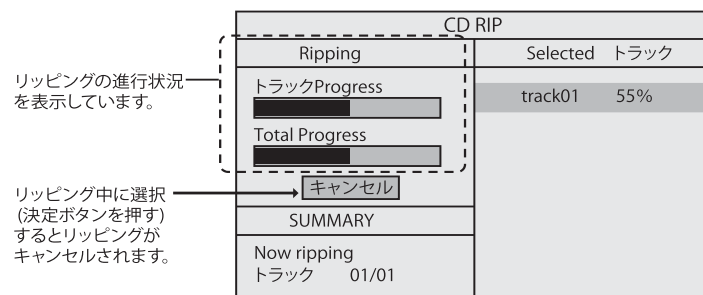
「すべてを選択」を選択すると、すべてのトラック（曲）が選択できます。

「選択なし」を選択すると、何も選択されていない状態になります。

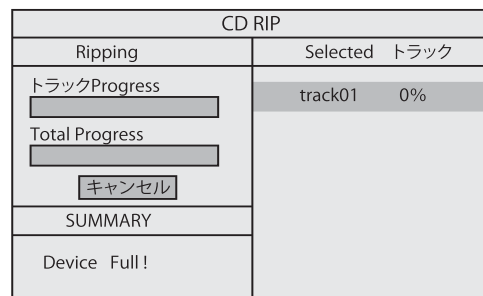
◆リッピング開始

リッピング設定をおこない、トラック（曲）を選択したら「スタート」を選んで【決定】ボタンを押してください。

下の画面になり、リッピングが開始されます。



保存先デバイスの空き容量が足りない場合は下の画面になり、リッピングされません。



CD リッピングを終了する場合は「終了」を選択して【決定】ボタンを押してください。

変換されたトラック（曲）は、保存先デバイスに [CDA RIP] フォルダが作成されて、その中に [TRACK001]、[TRACK002]…として保存されます。

「Selected トラック」には 1 曲ごとの進捗状況が表示されます。

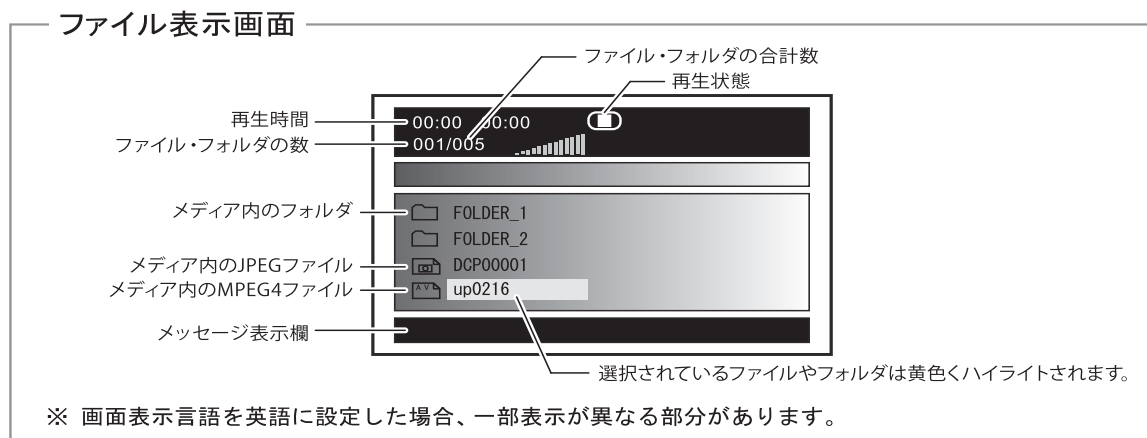
リッピング中の曲は進捗率を表示します。

リッピングが正常に終了した曲は、%表示部分に「done」が表示されます。

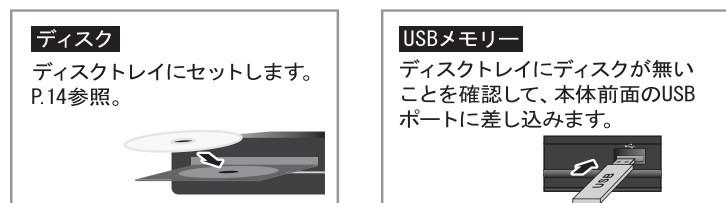
録音したデータを PC で確認した場合、更新日時が正しく表示されませんが仕様となりますのでご了承ください。

ファイルの再生

パソコンなどで作成した MP3 音楽ファイルや MPEG4 動画ファイル、JPEG 画像ファイルを本製品で再生できます。



- MP3、MPEG4、JPEG が保存されたメディアを下記の要領でセットします。



※ USB メモリーの抜き差しは、データの破損を避けるために電源を切ってから行ってください。

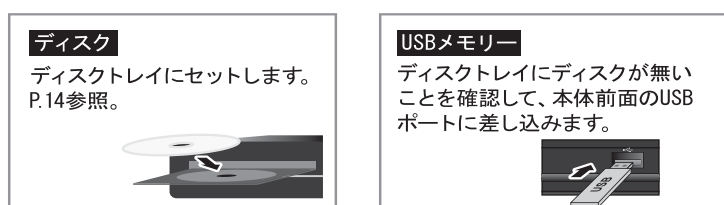
- メディアの優先度は ディスク > USB メモリー の順番です。
優先順位の高いメディアがセットされていると、下位のメディアは認識されません。
- 「ファイル表示画面」が表示されたら、方向ボタンで再生したいファイルを選択して、【再生】ボタンを押して再生を開始します。
※ 上位フォルダに戻るには、左方向ボタンを押します。
※ フォルダ名とファイル名が日本語の場合、正しく表示されないことがあります。本製品で使用する場合はフォルダ名とファイル名を半角英数字で入力してください。
※ MP3/MPEG4/JPEG ファイルが再生できない場合は、ファイルが壊れているか、本製品では再生できないフォーマットです。他のプレーヤーで再生できても本製品では再生できない場合があります。
- MP3/MPEG4/JPEG ファイルの再生については P.21 P.22 P.23 を参照してください。

MP3 の再生

本製品では、パソコンで作成した MP3（音楽）ファイルを再生することができます。

MP3 ファイルが記録されたディスクや USB メモリーなどを下記のようにセットしてください。

メディアが認識されると P.20「ファイル表示画面」が表示されます。



※ USB メモリーの抜き差しは、データの破損を避けるために電源を切ってから行ってください。

※メディアの優先度は ディスク＞USB メモリーの順番です。

優先順位の高いメディアがセットされていると、下位のメディアは認識されません。

P.20 に記載されている選択方法で再生したいファイルを選択し、
【再生 / 一時停止】ボタンを押すと再生がはじまります。

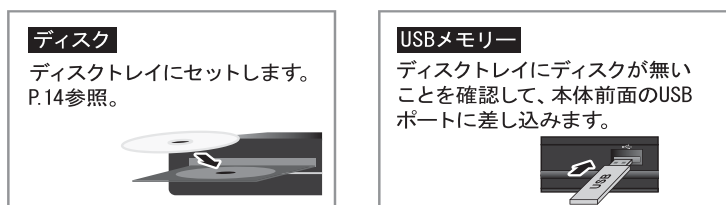
MP3 ファイルの再生では、下記の操作を DVD と同様に行うことができます。
詳細については、下記の該当ページをご覧ください。

- 一時停止・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 14
- 早送り / 巻戻し・・・・・・・・・・・・・・ P. 15
- 前 / 次へのファイルスキップ・・・・・・・・・・ P. 15
(再生中は前 / 次ファイルへスキップします)
(ファイル表示画面（停止中）では前 / 次画面への切換操作になります)
- くり返し再生・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 16
(MP3 ファイル再生時には下記のようになります)



MPEG4 の再生

本製品では、パソコンで作成した MPEG4 ファイルなどの動画ファイルを再生することができます。
MPEG4 ファイルが記録されたディスクや USB メモリーを下記のようにセットしてください。
メディアが認識されると P.20「ファイル表示画面」が表示されます。



※ USB メモリーの抜き差しは、データの破損を避けるために電源を切ってから行ってください。

※メディアの優先度は ディスク＞USB メモリーの順番です。

優先順位の高いメディアがセットされていると、下位のメディアは認識されません。

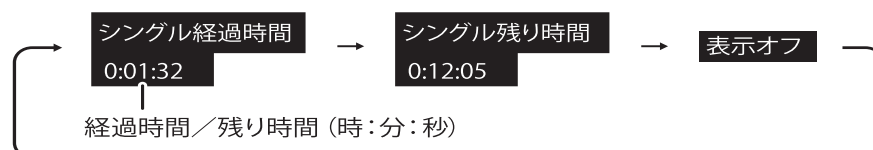
P.20 に記載されている選択方法で再生したいファイルを選択し、
【再生 / 一時停止】 ボタンを押すと再生がはじまります。

MPEG4 ファイルの再生では、下記の操作を DVD と同様に行うことができます。
詳細については、下記の該当ページをご覧ください。

- 一時停止・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 1 4
- 早送り / 巻戻し・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 1 5
- 前 / 次へのファイルスキップ・・・・・・・・ P. 1 5
(再生中は前 / 次ファイルへスキップします)
(ファイル表示画面 (停止中) では前 / 次画面への切替操作になります)
- くり返し再生・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 1 6
(MPEG4 ファイル再生時には下記のようになります)



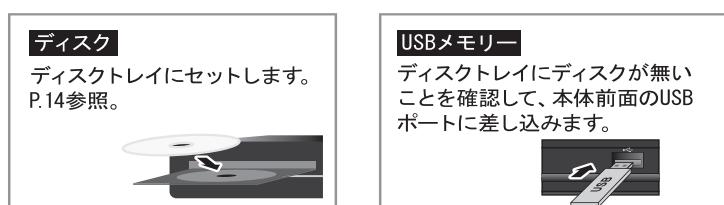
- 画面表示ボタンで表示情報を切り換えます。
ボタンを押すたびに表示内容が切り換わります。



※ 個人で作成した動画ファイルが再生できない場合は、ファイルのコーデックなどをご確認ください。

JPEG の再生

本製品では、パソコンやデジタルカメラで作成した JPEG ファイルを再生することができます。JPEG ファイルが記録されたディスクや USB メモリーなどを下記のようにセットしてください。メディアが認識されると P.20「ファイル表示画面」が表示されます。



※ USB メモリーの抜き差しは、データの破損を避けるために電源を切ってから行ってください。

※メディアの優先度は ディスク＞USB メモリーの順番です。

優先順位の高いメディアがセットされていると、下位のメディアは認識されません。

P.20 に記載されている選択方法で再生したいファイルを選択し、【再生 / 一時停止】ボタンを押すと約 3 秒間表示のスライドショー再生がはじまります。

JPEG ファイルの再生では、下記の操作を DVD と同様に行うことができます。詳細については、下記の該当ページをご覧ください。

- 一時停止・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 14
- ファイル表示画面（停止中）にスキップボタンを押すと、前 / 次のファイル画面へ切り換えることができます。
- くり返し再生・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 16
(JPEG ファイル再生時には下記のようになります)



- JPEG 再生中に方向ボタンを押すことで画像を回転させることができます。ボタンを押すたびに画像が回転します。
 左右方向ボタン：左右へ 90° 回転します。
 上方向ボタン：上下に反転します。
 下方向ボタン：左右反転（ミラー）します。

※ 個人で作成した画像ファイルが再生できない場合は、画像の大きさなどをご確認ください。

設定

設定画面での操作

【設定】ボタンを押すと、下の設定画面が表示されます。

メイン設定メニューでは4つの項目について設定することができます。

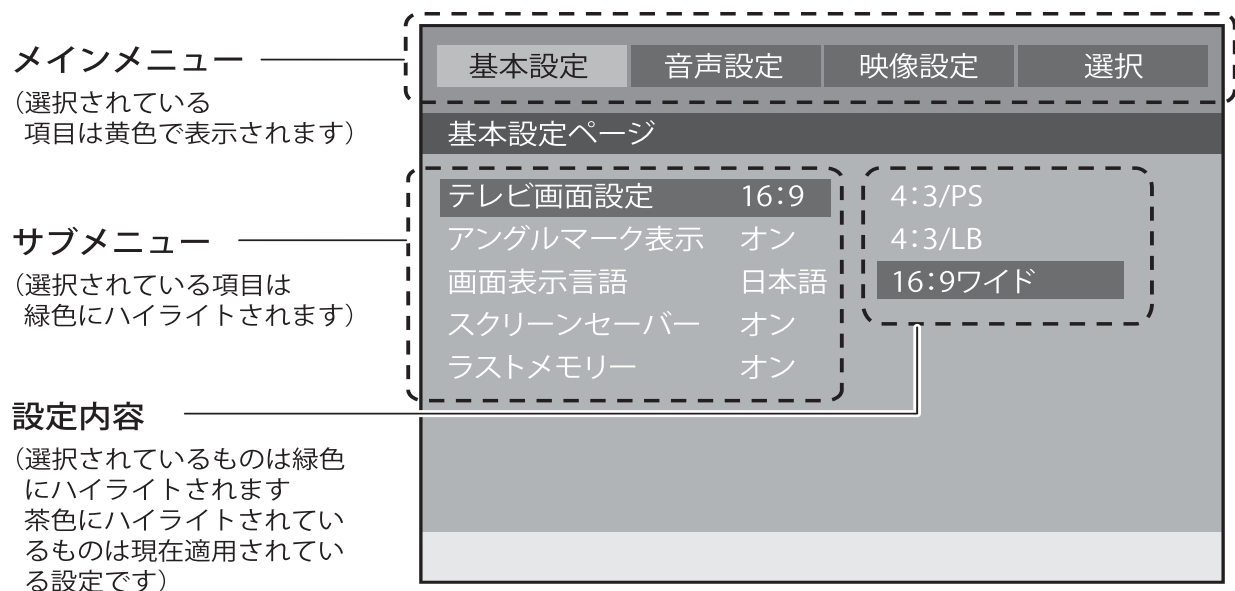
- 基本設定・・・画面比率やラストメモリーを設定します。
- 音声設定・・・音声の各種効果の設定をします。
- 映像設定・・・画質について設定します。
- 選択設定・・・字幕などについて設定します。

メインメニューの項目をリモコンの左右方向ボタンで選択してください。

選択されている項目は黄色で表示されます。

さらに上下方向ボタンでそれぞれの設定を選択して設定を行います。

【設定】ボタンを押すと、設定画面を閉じます。



※リッピング中など一部の操作 / 動作中には設定画面が表示されない場合があります。

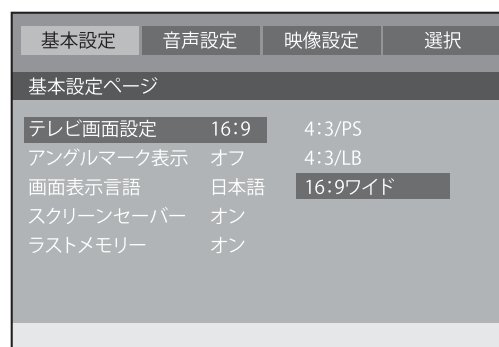
基本設定を変更することができます。


- 1** 【設定】 ボタンを押して方向ボタン
◀ ▶ で「基本設定」を選択し、
▼ ボタンを押します。

- 2** 方向ボタン◀ ▶ で変更したい項目を選択して▶ を押します。

- 3** 方向ボタン▲ ▼ で設定を選択して
【決定】 ボタンで決定します。

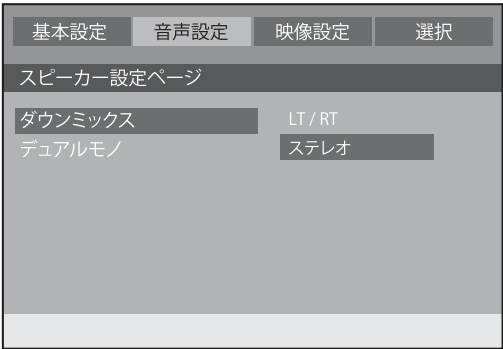
- 4** 設定変更が完了したら【設定】 ボタンを押して終了します。



| 項目 | 設定 | 説明 |
|-----------|----------------------------------|---|
| テレビ画面設定 | 4:3 / PS 4:3 / LB 16:9 ワイド | 4:3/PS パンスキャン 4:3 サイズの画面です。ワイド画面の映像は一部分をカットして、画面全体に表示します。 4:3/LB レターボックス 4:3 サイズの画面です。ワイド画面の映像は上下に黒い帯が出ます。 16:9 ワイド: 16:9 画面用の設定です。 ※一部の映像には適用されない場合があります。 ※ディスクが挿入されている状態では変更できません。 ディスクを取り出してから項目を選択してください。 |
| アングルマーク表示 | オン オフ | オンにすると、ディスクがアングル切り換えに対応している場合に画面上にアングルマークのアイコン  が表示されます。 |
| 画面表示言語 | 英語 日本語 | 画面表示言語を日本語、英語から選択できます。 |
| スクリーンセーバー | オン オフ | オンにすると、再生していない状態で約3分間操作を行わないとスクリーンセーバーが作動します。 |
| ラストメモリー | オン オフ | オンにすると、ラストメモリーが設定され、ディスクを取り出しても次に再生したときに続きから再生されます。 また、CD や外部メディアを再生した後に元の DVD ディスクを再生しても有効です。 ラストメモリーの設定は次の場合に解除されます。 ・別の DVD/CD ディスクを再生する ・本体、リモコンの停止ボタンを二度押してディスクを完全に停止させたとき など |

音声設定を変更することができます。

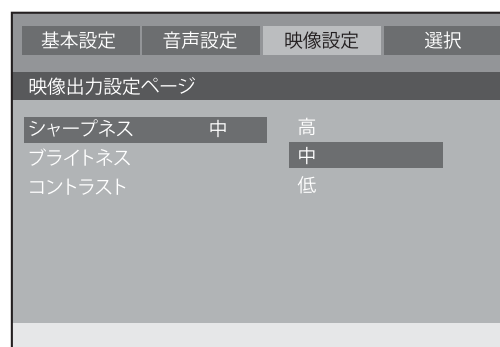
- 1 **【設定】** ボタンを押して方向ボタン ◀ ▶ で「音声設定」を選択し、
▼ ボタンを押します。
- 2 方向ボタン ▲ ▼ で変更したい項目を選択して ▶ を押します。
- 3 方向ボタン ▲ ▼ で設定を選択して **【決定】** ボタンで決定します。
- 4 設定変更が完了したら **【設定】** ボタンを押して終了します。



| 項目 | 設定 | 説明 |
|---------|------------------------------------|--------------------------------------|
| ダウンミックス | LT/RT ステレオ | ステレオの出力チャンネル数を設定します。 |
| デュアルモノ | ステレオ モノラル左 モノラル右 ミックスモノラル | 音声出力を設定します。 正常に音声聞こえる項目を選択してください。 |

映像設定を変更することができます。

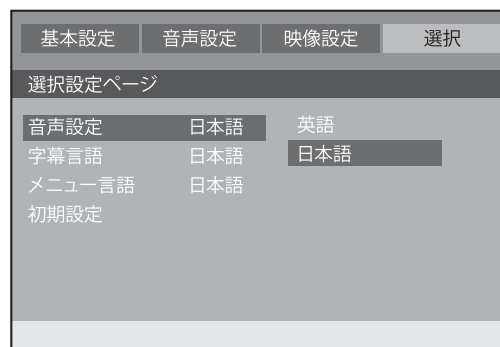
- 1 **【設定】** ボタンを押して方向ボタン
◀ ▶ で「映像設定」を選択し、
▼ ボタンを押します。
- 2 方向ボタン▲ ▼ で変更したい項目を選択して▶ を押します。
- 3 方向ボタン▲ ▼ で設定を選択して
【決定】 ボタンで決定します。
- 4 設定変更が完了したら**【設定】** ボタンを押して終了します。



| 項目 | 設定 | 説明 |
|------|-------------------------|--------------------|
| 画質設定 | シャープネス 高 / 中 / 低 | シャープネス：鮮鋭さを設定します。 |
| | ブライトネス -20 ～ 00 ～ 20 | ブライトネス：明るさを設定します。 |
| | コントラスト -16 ～ 00 ～ 16 | コントラスト：明暗の差を設定します。 |

選択設定 その他の設定を変更することができます。

- 1 【設定】 ボタンを押して方向ボタン
 ◀ ▶ で「選択」を選択し
 ▼ ボタンを押します。
- 2 方向ボタン ▲ ▼ で変更したい
 項目を選択して ▶ を押します。
- 3 方向ボタン ▲ ▼ で設定を選択して
 【決定】 ボタンで決定します。
- 4 設定変更が完了したら【設定】 ボタンを押して終了します。



| 項目 | 設定 | 説明 |
|--------|-----------------|---|
| 音声設定 | 英語 日本語 | ディスクに複数の音声記録されている場合は、希望の音声言語を選択できます。 ※ここで設定した各音声記録されている場合に設定できます。 記録されていない場合は、記録されている言語が設定されます。 |
| 字幕言語 | 英語 日本語 オフ | ディスクに複数のメニュー言語記録されている場合は、希望のメニュー言語を選択できます。 ※ここで設定したメニューが記録されている場合に設定できます。 記録されていない場合は、記録されている言語が設定されます。 |
| メニュー言語 | 英語 日本語 | ディスクに複数のメニュー言語記録されている場合は、希望のメニュー言語を選択できます。 ※ここで設定したメニューが記録されている場合に設定できます。 記録されていない場合は、記録されている言語が設定されます。 |
| 初期設定 | リセット | 設定した各項目を、初期設定（工場出荷時の設定）の状態に戻します。 |

こまったときは

故障かな？と思ったときは、下記の項目をもう一度チェックしてください。また、一度プレーヤー本体の電源スイッチをオフにしてから再度起動してみてください。それでも正常に作動しない場合は、弊社サポートセンターにご連絡ください。

(各項目の詳細は、この取扱説明書の対応する項目をお読みください)

| | |
|----------------|---|
| 電源が入らない | <ul style="list-style-type: none">● 電源コードがコンセントに正しく差し込まれていますか。● リモコンの電池が消耗していませんか。● 本体のまたはリモコンの電源ボタンを押して電源をオンにしてください。 |
| 画面が映らない 乱れる | <ul style="list-style-type: none">● ディスク、USB メモリーが正しくセットされていますか。● ディスク、USB メモリーに変形や損傷、キズや汚れがありませんか。● ケーブルが正しく接続されていますか。● 本体やテレビ、AV 機器など周辺機器の電源が入っていますか。● 本体が接続されているテレビ側の端子を確認して、テレビ側の入力切換を合わせてください。● ビデオデッキを経由してテレビに接続すると、コピーガード信号により画面が乱れることがあります。本製品は直接テレビと接続してください。● 電波を発生する機器の近くで使用していませんか。● テレビとの接続に使用している端子に合わせて「P.27 映像設定」を正しく設定してください。 |
| 音が出ない ひずむ | <ul style="list-style-type: none">● 消音に設定されていませんか。【消音】ボタンを押して解除してください。● ディスク、USB メモリーが正しくセットされていますか。● ケーブルが正しく接続されていますか。● 本体やテレビ、AV 機器など周辺機器の電源が入っていますか。● テレビ、AV 機器の入力の設定・切り換えが正しく設定されていますか。● スピーカーは正しく接続されていますか。● 元の音量が大きい、または小さい可能性があります。元の音量に合わせて接続したテレビ /AV 機器の音量を調整してください。 |
| 再生ができない | <ul style="list-style-type: none">● ディスクにキズや汚れがあったり認識できないものは再生できません。● 本体内部に結露が発生している可能性があります。● プレーヤーにセットしても再生しないものは認識不可能ディスクです。● DVD ± R/RW の場合は「ファイナライズ」という処理を行わないと再生できません。ファイナライズについては、ディスクに録画 / 記録をおこなった DVD レコーダー等の取扱説明書をご確認ください。● 作成したディスク (CPRM 記録ディスクなど) を再生すると、本製品との相性により基本的な操作が正常に機能しない場合があります。● AVCHD、HD REC、AVCREC 方式などで録画 / 記録されたディスクには対応しておりません。※ AVCHD はパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。 |

| | |
|------------------------|---|
| 音声・字幕の切り換えができない、消せない | <ul style="list-style-type: none"> ● 再生しているディスクに複数の音声 / 字幕が記録されていますか。 ● 操作を禁止されているディスクを再生していますか。 ● ディスクによっては DVD メニュー画面からのみ音声 / 字幕の切り換えができるものがあります。 |
| 選択画面で選んだ音声 / 字幕言語にならない | <ul style="list-style-type: none"> ● 再生しているディスクに選択した音声 / 字幕が収録されていますか。 ● ディスクによっては DVD メニュー画面からのみ音声 / 字幕の切り換えができるものがあります。 |
| アングルの切り換えができない | <ul style="list-style-type: none"> ● 再生ディスクに複数のアングルが記録されていない可能性があります。 ● アングルの切り換えが一部のシーンのみの場合には、そのシーンを再生しているときのみアングルが切り換わります。 |
| 画像が縦または横に伸びている | <ul style="list-style-type: none"> ● テレビ画面設定（テレビ画面サイズの比率）は正しく設定されていますか。 ● 接続したテレビの画面サイズの比率は正しく設定されていますか。 |
| 同じ画面、同じ曲しか再生されない | <ul style="list-style-type: none"> ● くり返し再生が設定されていませんか。 |
| ⓧマークが表示されて操作できない | <ul style="list-style-type: none"> ● 入力された操作に対応する機能が無い場合や、禁止されている操作をしている可能性があります。 |
| 4：3 パンスキャン表示ができない効かない | <ul style="list-style-type: none"> ● 4：3/PS（パンスキャン）はディスクに 4：3PS サイズで収録されている映像を正常な画像比率で表示するための機能です。16：9 サイズの画像を強制的に PS 表示（画面の左右をカット等）にしてしまう機能ではありません。ディスクのパッケージに PS（パンスキャン）の記載があるかご確認ください。 |
| リモコンが効かない | <ul style="list-style-type: none"> ● 電池が切れていませんか。 ● 本体の主電源がオフになっていませんか。 ● 本製品前面のリモコン受光部が直射日光や強い光にさらされているとリモコンがうまく作動しないことがあります。光が当たらないようにする、リモコンの角度を変える、受光部に近づいて操作する等をお試ください。 |

仕様

| | | |
|----------|----|--|
| 対応メディア | | DVD、DVD ± R/RW、CD、CD-R/RW、USB メモリー |
| 対応フォーマット | | DVD-video、CD-DA、MP3、MPEG4、JPEG、DVD VR/CPRM |
| 信号方式 | | NTSC |
| 出力端子 | 映像 | アナログ映像出力（コンポジット端子：黄）×1 |
| | 音声 | アナログ音声出力（ステレオ音声端子：白・赤）×各1 |
| ポート | | USB ポート (USB 2.0) ×1 （最大 16GB まで対応） |
| 電源 | | AC100V 50/60Hz |
| 消費電力 | | 10W |
| 動作保証温度 | | 5 ～ 35℃（結露無きこと） |
| 設置姿勢 | | 水平 |
| 本体サイズ | | 約 225（幅）× 200（奥行き）× 50（高さ）mm （突起物含まず） |
| 本体重量 | | 約 800 g |
| 付属品 | | リモコン× 1、AV ケーブル× 1、取扱説明書× 1、保証書× 1 |

※ 本製品は日本国内専用です。

※ 電源は AC100V 50Hz/60Hz 以外では使用しないでください。

※ リモコン用乾電池（単 4 形乾電池× 2 本）は別売りです。

CICONIA

輸入・販売元： 株式会社センター商事
〒556-0006
大阪府大阪市浪速区日本橋東1-12-5
Tel: 06-6643-1550
www.ciconia.jp